

ISS・きぼう ウィークリーニュース

International Space Station (ISS) / Japanese Experiment Module "Kibo"

WEEKLY NEWS: Vol. 459



クスタナイ空港で帰還を祝うセレモニーに参加する第28次/第29次長期滞在クルー（前列右が古川宇宙飛行士、後列右から5人目が野口宇宙飛行士）
(出典: JAXA/NASA/Bill Ingalls)

トピックス

古川宇宙飛行士は米国ヒューストンに無事到着、今後はリハビリなどを予定

11月22日、ソユーズ宇宙船(27S)に搭乗して地上へ帰還した古川宇宙飛行士は、カザフスタン共和国のクスタナイ空港で帰還を祝うセレモニーに参加した後、モスクワへ向かうセルゲイ・ウォルコフ宇宙飛行士に別れを告げ、マイケル・フォツサム宇宙飛行士と共に米国ヒューストンに向けて出発しました。なお、セレモニーには現地で27S帰還カプセルの探索隊に加わり、古川宇宙飛行士の帰還をサポートした野口宇宙飛行士も参加しました。

11月23日午前11時34分頃、古川宇宙飛行士らはNASAジョンソン宇宙セン

ター(JSC)近隣にあるエリントン空港に到着しました。今後、古川宇宙飛行士はJSCにて帰還後の医学検査やリハビリを受ける予定です。

古川宇宙飛行士は引き続きTwitterにて「地球帰還当日、気分は最高だが身体はまるで軟体動物のよう」「物の重さが、宇宙へ行く前の感覚の2倍くらい感じる」など、体が約5ヶ月半を過ごした微小重力環境から再び地上の重力環境へ適応していく過程について、自身の感想と医師の視点からの分析をリポートしていますので、ぜひご覧ください。



帰還直後の古川宇宙飛行士
(出典: JAXA/NASA/Bill Ingalls)

Website info

古川宇宙飛行士 ISS 長期滞在ページ

http://iss.jaxa.jp/iss/jaxa_exp/furukawa/

古川宇宙飛行士 Twitter で最新情報をチェック！

http://twitter.com/Astro_Satoshi

27Sミッションページ

<http://iss.jaxa.jp/iss/27s/>

Pick Up 筑波宇宙センターにて「お帰りなさい！古川宇宙飛行士展」開催中

筑波宇宙センターの展示施設「プラネットキューブ」では「お帰りなさい！古川宇宙飛行士展」を開催しています。

約5ヵ月間にわたり、古川宇宙飛行士が宇宙でどのような仕事をしてきたのか、ISSでの生活の様子などを、宇宙食や実験機器などの一部展示をまじえながら、パネルや3D映像でご紹介します。入場は無料です。

なお、プラネットキューブでは陸域観測技術衛星「だいち」の展示を同時開催しているほか、ミュージアムショップも併設されていますので、ぜひお越しください。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

「お帰りなさい！古川宇宙飛行士展」開催

http://www.jaxa.jp/visit/tsukuba/topics_j.html



ISS で撮影された 3D 映像体験コーナー
(出典: JAXA)



GHF の初期動作確認を継続、MAXI サイエンスニュース 38 号掲載

「きぼう」日本実験棟船内実験室では、勾配炉ラックの温度勾配炉 (GHF) の初期動作確認を引き続き行っています。

船外実験プラットフォームでは、宇宙環境計測ミッション装置 (SEDA-AP) と全天 X 線監視装置 (MAXI) の観測運用が

続けられています。

ホームページでは、MAXI サイエンスニュースを随時掲載しています。最新号の 38 号では、小マゼラン星雲に出現した超軟 X 線新星の発見についてお伝えしています。そのほか、全天 X 線源カタログの

更新など毎号大変興味深い話題を掲載していますので、ぜひご覧下さい。

Website info

MAXI サイエンスニュース

<http://kibo.jaxa.jp/experiment/ef/maxi/news.html>
「きぼう」での実験 (各実験の詳細はこちら)
<http://kibo.jaxa.jp/experiment/>

今週の国際宇宙ステーション



最初の ISS 構成要素打上げから 4757 日経過

第 30 次長期滞在クルーは 3 名体制での ISS 運用に忙しい日々を過ごす

国際宇宙ステーション (ISS) の第 30 次長期滞在クルーとなったバーバンク宇宙飛行士らは、科学実験やメンテナンス作業など、3名体制での ISS 運用に忙しい日々を過ごしました。

新たに ISS 長期滞在クルーに加わるオレッグ・コノネンコ、アンドレ・カイバークス、ドナルド・ペティ宇宙飛行士が搭乗

するソユーズ宇宙船 (29S) は、12月 21 日にロシアのソユーズロケットにより、カザフスタン共和国バイコヌール宇宙基地から打ち上げられ、12月 24 日に ISS ヘドッキングする予定です。29S の到着後から、第 30 次長期滞在クルー 6 名体制が開始されます。

なお、29S ミッションでは、星出宇宙

飛行士が搭乗クルーの交代要員に任命されています。

Expedition 30 Crew

ISS 滞在 13 日経過
タニエル・バーバンク (コマンダー、NASA)
アントン・シュカブレロフ (ロシア)
アナトリー・イヴァニシン (ロシア)

Website info

国際宇宙ステーション (ISS)
<http://iss.jaxa.jp/iss/>

インフォメーション

ISS / 「きぼう」利用における科学実験テーマの成果報告会開催、参加者募集

JAXA は、「2011 年度『国際宇宙ステーション』/日本の実験棟"きぼう"利用における科学実験テーマの成果報告会」を 12 月 8 日 (木) と 12 月 9 日 (金) の 2 日間にわたり、東京都千代田区の日本教育会館にて開催します。

本報告会では、これまで「きぼう」日本

実験棟で実施された実験のうち、軌道上運用終了後概ね 1 年を経た 8 件のテーマを対象に、得られた科学的成果を研究者間で討論する予定です。

本報告会は一般の皆様もご聴講頂けます。プログラムの詳細や参加申込み方法についてはホームページをご覧ください。

申込み締切りは 12 月 7 日 (水) 正午までです。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

Website info

2011 年度 ISS / 「きぼう」利用における科学実験テーマの成果報告会参加者募集
http://kibo.jaxa.jp/experiment/news/20111208_kibohoukoku.html

more information



► JAXA が協力する国際宇宙ステーション (ISS) での宇宙教育実験「スペースラボ」実験提案募集中！(12 月 7 日 (水) まで)

http://iss.jaxa.jp/topics/2011/10/youtube_spacelab.html

本コンテストは、14 歳から 18 歳までの世界中の青少年を対象に宇宙空間で行う科学実験を募集し、その評価を競うものです。優勝した実験は、ISS で実際に行われます。詳細についてはホームページをご覧ください。日本の皆様からのユニークで宇宙ならではの提案応募を期待しています。

► 12 月 16 日 (金) 開催 第 30 回宇宙ステーション利用計画ワークショップ参加者募集(参加費無料、定員 300 名)

http://kibo.jaxa.jp/experiment/news/111216_utiliz_ws30.html

今回のワークショップでは、「きぼう」日本実験棟の最新の利用状況や成果のほか、今後の「きぼう」利用の方向性などについて紹介します。また、国際パートナー各国の ISS の利用成果や最新の利用計画の紹介を通じて、今後の国際協力ミッションなどについて議論する予定です。

一般的な皆様もご聴講頂けます。参加申込み方法などの詳細はホームページをご覧ください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

ISS・きぼう ウィークリーニュース 第 459 号

問い合わせ先：宇宙航空研究開発機構 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

ホームページ <http://iss.jaxa.jp/> E メール kibo-pao@jaxa.jp

ウィークリーニュースメーリングサービス登録 <http://iss.jaxa.jp/weekly/>

※特に断りのない限り日付は日本時間です。

※「ISS・きぼう ウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本 ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。